

こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< 231 2015.7.1 連絡先 402-1622 >

「一方的に決めることはない」 —新総合事業・介護保険

2017年4月から新総合事業がはじまり、要支援認定の方は介護保険の「通所介護・訪問介護」でなく、市が組み立てた新総合事業のなかでサービスを利用することになります。新総合事業には、「今まで相当のサービス」と「多様なサービス」があり、それらの内容や基準、単価や利用料も市が決めることになっています。要支援認定でも、半身まひや認知症の方もあり、決して軽度者ばかりとは言えません。新しくサービスを決める時に、必要なサービスが受けられるのか、市から一方的にサービスが決められることはないのか、たどしました。

市は「今まで同様、利用者の選択に基づき専門的視点から必要な援助を行う。現利用者のニーズに対応できるよう仕組みを検討している。利用者・家族の合意を得てケアプランを作るので、一方的にサービスが決められることはない」と答弁しました。

今年度、2割も引き下げられた要支援の通所介護（デイサービス）の介護報酬。特に小規模事業所への影響は大きく、影響をどう考えるか質問しました。

市は「引き上げられた部分もあるので影響は少ない」「廃業となった場合でも、利用者は他の事業所に引き継がれるので影響は少ない」と、現状を直視しない答弁があり、住み慣れた地域で住み続けられるようにというなら、地域で頑張っている小さな事業者をこそ大事にすべきだと主張しました。

子どもの遊び場について

小学生の時期の子どもたちにとって、体を使って集団で遊ぶことは、人とかわるものの楽しさを味わうとともに、自分の気持ちをコントロールすることも学ぶ、社会性やコミュニケーション能力も培う大切な活動です。そういう力を持つ遊びを、十分させてあげることが、その子の将来に大きな意味を持ちます。子どもたちに遊びを保証する遊び場の確保に力を入れるよう求めました。

い
ま
せ
ん
か。



方、ご一緒に歌
うことが好きな
いる私です。歌
つことを考えて
会館の舞台上に
舞台を見るだけ
舞台で歌うチャ
「かけがえない
「かけがえない
「かけがえない

みち子のひとりごと 文化に触れて

今年、9月に高齢者
大会が和歌山市で行われ、
「かけがえない合唱団」として
舞台で歌うチャンスがあります。
舞台を見るだけでなく、県民文化
会館の舞台上に
つことを考えて
いる私です。歌
うことが好きな
方、ご一緒に歌
い
ま
せ
ん
か。

笑いました。久しぶりの演劇鑑
賞会。
年6回、いろんな劇団の公演を
見ることが出来る会費制の会です。
正統派？演劇、時代物、歌舞伎、
ミュージカル、喜劇等々、バラエ
ティーに富んだ演劇が観られます。
今回は「バカのカベ」という喜
劇でした。加藤健一事務所の公演
で、主演は加藤健一さんと風間杜
夫さん。迫力ある熱演に
圧倒されました。また、
テレビでおなじみの方が
目の前で演じているのも
不思議な感覚です。
日常がバタバタと過ぎ
るとき、文化に触れるこ
とで、心にゆとりがで
る感じがします。



こんにちは 大門みきし です



熱い心を持った大門さん
モットーは現場主義

《略歴》1956年1月、京都市生まれ。京都市立市立日吉が丘高等学校卒、神戸大学に入学するも演劇に熱中。21歳の時、大学を中退し喜劇作家をめざして上京。自ら劇団を立ち上げたこともあるが、時代に合わず夢破れる。・その後、建設労働運動に没頭。東京土建本部書記長、全権総連中央執行委員をへて1998年に参院選立候補。・党中央政策委員を2001年参議院議員に繰り上げ当選。04年、10年当選をへて現在3期目。・雇用、中小企業など現場の問題を数多く国会で取り上げてきた。特に歴代総理を相手にした経済論戦には定評がある。・家族は妻と二男

《モットー》労働運動出身の大門さんは、自ら足を運んで現場の生の声を聞く - 「現場主義」がモットー。生活相談は参議院の14年間で1000件以上。

《フェイスブック》大門さんのフェイスブックへの投稿は、温かい人柄がにじみ出て大人気。「大門さんの言葉に救われた気がします」「大門さんのコメント素敵すぎ〜」「いつも何か一味違う。何だろう？思想とともに、やはり『人間』なのだろう」などのコメントがたくさん寄せられています。

この「あたらしい憲法のはなし」は、日本国憲法が公布されて十カ月後の一九四七年（昭和二十二年）八月、文部省によって発行され、全国の中学生が一年生の教科書として学んだものです。全体として、



当時の平和と民主主義を求める国内外の世論の高揚を反映して憲法の平和的民主的条項の精神をいきいきとわかりやすく解説するものとなっているのが特徴です。しかし、この教科書は二、三年使われただけでした。日本が一九五〇年に始まった朝鮮戦争の基地にされ、日米安保条約が結ばれ、警察予備隊が自衛隊にかわってゆくという時代の流れの中で、教室から姿を消していったのです。憲法改悪に反対し、憲法の平和的民主的条項をまもり、その完全実施を求める運動は重要です。あとがきから抜粋 日本平和委員会

憲法違反の「安保法制」に反対する 7・12 和歌山大集会 & パレード

2015年7月12日(日)雨天決行
午後3時～集会 午後4時～パレード
和歌山城西の丸広場

主催：和歌山弁護士会 共済：日本弁護士連合会
問い合わせ：和歌山弁護士会 073-422-4580

